

2018年(平成30年)
4月16日(月曜日)

許諾番号 30062057 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。

動画サービス開発のソイージー(東京・新宿)は、業務のノウハウを動画で共有できるサービス「ソイージーバディー」の販売を始めた。紙のマニュアルを読むよりも動画での視聴を好む若い人が増えていることを背景に、ビジネス分野の動画市場を開拓する。スマートフォン(スマホ)で撮影した動画を従業員間で共有できる。新製品の説明、クレーム対応、顧客に

新人教育、紙よりスマホ



ソイージーがアプリ
響く営業トークのノウハウS(交流サイト)ハラスメントなどを分かりやすく伝える「敬語の使い方」SN研修に利用できる。あらかじめ用意した動画も入った「敬語の使い方」SN研修に利用できる。

従業員間でノウハウ共有

従業員間でノウハウ共有をするためのチャット機能や、ノウハウ共有の貢献度を数値で示す機能もある。料金は10人で利用する場合で月額1万円から。1年半後をめどに100社の導入を目指す。ソイージーは2016年から身近なノウハウを15秒の動画で紹介するサービスを提供してきた。その機能を拡張し、企業向けの新しいサービスを開発した。